

広報 ゆくあん

コロナに負けるな！日常をご紹介！



2022年
3月号

【発行日】
令和4年3月10日
【発行責任者】
三浦力
【発行担当者】
波方元希

FM びゅーラジオ番組「お人柄ラジオ」の時間が変わります！

当事業所の波方がパーソナリティを担当しております「お人柄ラジオ」の放送時間が4月より以下の通り変更になります。また、番組スポンサーも当社、(株)ライフアップとなります。お時間ございましたら、是非、お聴きください！

【変更前】毎週水曜日 14時30分～15時00分（令和4年3月30日放送分まで）

【変更後】毎週木曜日 11時00分～11時30分（令和4年4月7日放送分から）

【内容】

福祉・医療関係者をゲストに招き、お仕事の話はもちろんのこと、ゲストのお人柄が分かるエピソードを中心に話を掘り下げるトーク番組です。



豆講座・教えて認知症

【認知症の検査にはどのようなものがある？】
認知症の検査では、神経心理学的検査と脳画像検査の2種類が行われます。

そのうちの神経心理学的検査にはいろいろな方法がありますが、検査手順に沿って医師や心理士からの設問に答える形式が多いです。

簡便な検査ですが、設問にどれだけ正確に答えられたのかを調べることで、認知機能についておおよその状態を計ることが出来ます。代表的な認知機能検査をご紹介します。

長谷川式スケール

長谷川式スケールとは、精神科医の長谷川和夫氏によって1974年に開発された認知症検査で、その後1991年に一部改正されました。今なお、認知症検査の現場で使われ続けています。

「年齢はいくつですか」「100から7を順番に引いてください」といった、時間・場所・人間関係などの認識力や計算力を問う設問に答えていく方式で、所要時間は10～15分ほど。

30点満点中、20点以下だと認知症の疑いがあるとされ、点数が低いほど重度であるとされます。

ただ、本人の気分や体調によって結果が変わることも多く、テストの点数だけを根拠に認知症であると診断されるわけではありません。体調によって結果が変わることもあるためです。

設問は口頭で行われることも多いですが、難聴の人だと、問題が聞き取れなくて不正解となることもあるので注意です。

その他、MMSE検査、ADAS検査などがあります。

(みんなの介護HP参照)

コロナワクチン 接種状況について

当事業所職員、利用者の皆様のコロナワクチン接種状況は、左記の通りです。引き続き予防対策を行い、蔓延防止に努めます。

【職員】

3月中に対象者の接種完了の予定です。

【利用者】

当事業所依頼者については、3月中に接種完了の予定です。

尚、ワクチン未接種の方で、ワクチン接種支援をご希望の方は、お気軽にお申し出ください。

編集後記

先月の広報誌を作成している時には思いもよらなかったロシア・ウクライナによる戦争がはじまり、世界情勢が一変してしまいました。遠い国で行っていることですが、日本も決して他人事ではないようです。コロナ、戦争と不安なことが多いですが、利用者の皆様が引き続き、穏やかな毎日を過ごすことが出来るよう支援させていただきます。よろしくお祈り致します。

(73)